

委員間討議の試行実施に関するアンケート（案）

1. 委員間討議の全体的な評価について	項目ID: 26
Q1. 委員間討議の実施は、議会機能の向上（論点や争点の明確化）に寄与したと感じますか。 必須 ☐ 非常にそう思う ☐ ある程度そう思う ☐ あまりそう思わない ☐ 全くそう思わない	項目ID: 27
Q2. Q1.の回答について、その理由をお答えください。 _____ 0 / 60000	項目ID: 16
Q3. 試行を経て、今後「委員間討議」を本格実施すべきだと思いますか。 必須 ☐ 試行の内容のまま本格実施すべき ☐ 運用を改善した上で本格実施すべき ☐ 実施する必要はない ☐ どちらとも言えない	項目ID: 28
Q4. Q3.の回答について、その理由をお答えください。 _____ 0 / 60000	項目ID: 29
2. 実施内容・ルールに関する評価について	項目ID: 30
Q5. 委員間討議のインターネット中継について 必須 ☐ 実施すべき ☐ 実施する必要はない ☐ どちらとも言えない ☐ その他	項目ID: 31
Q6. Q5.の回答について、その理由をお答えください。 _____ 0 / 60000	項目ID: 38
Q7. 委員間討議が行われている間の理事者の出席についてどう考えていますか。 必須 ☐ 退席すべき ☐ 出席すべき ☐ どちらとも言えない ☐ その他	項目ID: 41
Q8. Q7.の回答について、その理由をお答えください。 _____ 0 / 60000	項目ID: 42
Q9. テーマの選定方法はいかがでしたか。 【現在】 常任委員会：事前協議と当日提案（報告案件）の併用 そ の 他：当日提案 必須 ☐ 現在の方法でよい ☐ 全て事前協議にすべき ☐ 全て当日提案にすべき ☐ その他	項目ID: 32
Q10. Q9.の回答について、その理由をお答えください。 _____ 0 / 60000	項目ID: 39

Q11. 所要時間（およそ40分）についていかがでしたか。 必須

項目ID: 33

- ☐ 長すぎる
☐ 適切
☐ 短すぎる

Q12. Q11.の回答について、その理由をお答えください。

項目ID: 40

0 / 60000

Q13. 議論のルール（意見の尊重・建設的議論・質問の禁止）は守られていたと感じますが。 必須

項目ID: 34

- ☐ 守られていた
☐ おおむね守られていた
☐ あまり守られていなかった
☐ 全く守られていなかった

Q14. Q13.で「あまり守られていなかった」「全く守られていなかった」と答えた方にお聞きます。
ルールが守られないことによる具体的な懸念はありますか。

項目ID: 35

0 / 60000

3. その他について

項目ID: 36

Q15. その他、よかったことや課題に感じたことを自由にお答えください。

項目ID: 37

0 / 60000

今回のアンケートは、会派または無所属議員の方を対象に行っております。
回答者の方の情報をお答えください。

項目ID: 21

Q16. 回答いただいた方は、次のどちらに当てはまりますか。 必須

項目ID: 22

- ☐ 会派
☐ 無所属議員

Q17. 会派名をお選びください。

項目ID: 23

※会派につき回答は1回までです。 必須

- ☐ 自由民主党
☐ 公明党奈良市議会議員団
☐ 日本維新の会奈良市議団
☐ 日本共産党奈良市議会議員団
☐ 自民党・無所属の会
☐ 市民ひろば
☐ 未来の会

Q18. お名前を御記入ください。

項目ID: 24

氏名

氏 必須

名 必須

0 / 64

0 / 64